



平成29年度西原村社会福祉協議会決算報告

収入総額 310,410,740

支出総額 310,410,740

◎村民の方々の社協会費

◎香典返し、社会福祉事業への寄附金など

◎県・村からの補助金、助成金、共同募金分配金

◎地域包括支援センター運営、福祉センター管理、ミニデイ、地域支え合いセンター事業など

◎当事者の会参加費、村受託事業利用者負担金

◎介護報酬(デイスサービス、ホームヘルパー、ケアプラン料)、利用者負担金

◎障害者総合支援障害サービス費等

◎普通預金、定期預金利息

◎法人内部での資金移動

会費	2,241,000	0.7%
寄付金	5,877,910	1.9%
経常経費補助金	22,300,623	7.2%
受託金	55,149,512	17.8%
事業収入	345,398	0.1%
負担金収入	15,200	0.0%
介護保険事業収入	97,353,981	31.4%
障害福祉サービス	319,430	0.1%
受取利息配当金	56,149	0.0%
その他の収入	7,978,572	2.6%
経理区分間繰入金	20,572,680	6.6%
平成28年度繰越金	98,200,285	31.6%
合計	310,410,740	100%

法人運営事業	25,029,173	8.1%
地域福祉事業	4,043,547	1.3%
村受託事業	37,163,383	12.0%
県社協受託事業	284,918	0.1%
共同募金配分金事業	2,580,777	0.8%
生活困窮者等自立相談支援事業	3,617,968	1.2%
居宅介護等事業	113,463,645	36.6%
障害者総合支援	158,904	0.1%
地域包括支援センター	28,068,594	9.0%
積立預金	11,573,000	3.7%
平成29年度繰越金	84,426,831	27.2%
合計	310,410,740	100%

◎社会福祉協議会運営費
地域福祉部門人件費◎地域福祉推進事業、
地域生活支援事業、サロ
ン、ネットワーク活動、
のぎふれあい相談事
業等◎福祉センター管理、
ミニデイ、地域支え合
いセンター事業など◎地域福祉権利擁護事業
生活福祉資金貸付事業◎高齢者・障がい者・児
童青少年、住民全般な
どの社協事業、各福祉
団体の支援◎介護保険事業費、
日常生活支援総合事業
人件費

◎自立支援事業事業費

◎地域包括支援センター、
認知症総合支援事業、
生活支援体制整備事業

◎指定寄付金積立

(単位:円)

平成29年度 一般会計・決算監査報告書

私たち監事は、平成29年4月1日から平成30年3月31日までの平成29年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

1、監査実施日 平成30年6月1日(金)

2、監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告等(事業報告及びその附属明細書)について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類(計算書類及びその附属明細書)及び財産目録について検討いたしました。

3、監査意見

①事業報告等の監査結果

一、事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二、理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

②計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

監事 河上 勝彦・西口 義充

お

香典返し

次の方々より故人のご供養のため社会福祉協議会に多額のご寄付をいただきました。故人のご冥福をお祈りしますと共に心からお悔やみ申し上げます。

礼

嘱託名	故人氏名	遺族氏名
小森西	藤本 次雄	藤本 サヨ子
下あげ	中村 美代子	中村 友士郎

(敬称略)

この尊い浄財は、ご寄附いただきました各位の趣意に添うべく、社会福祉のために有効に使用させていただきます。ありがとうございました。

尚、個人情報保護の観点から個人寄付金額の公表は控えさせていただきます。〔6月12日受付分まで掲載〕

思いやりや、ささえ愛のこころを育む

● ボランティア協力校指定事業推進中! ●

河原小学校・山西小学校(平成2年度より指定) 西原中学校(平成5年度より指定)

各学校の主な活動内容

学校内外の環境美化運動(クリーン活動、花いっぱい運動、リサイクル活動)、障がい者の方々を運動会・フェスタ文化祭などへ招待、伝承遊び交流会の開催、一人暮らしの方々へのやまびこふれあいだよりの発送、福祉体験学習ワークキャンプ(ふれあい交流・訪問型による福祉施設や地域活動体験)、各種生産交流活動(もち米、野菜、花などを福祉施設等に贈る)、一人暮らしの高齢者の方とのふれあい交流会、仮説住宅の高齢者訪問(仮説住宅での生活状況を聞かせてもらう)、スポーツ交流(ゲートボール、グラウンドゴルフなど)各種収集活動(使用済切手、書き損じハガキ、ペットボトルキャップなど)、JRC(青少年赤十字)活動、のぎくまつりへの参加協力など。

※ボランティア協力校関係者連絡会議の開催や、関係機関との連携を図りながら活動を推進しています。



6月14日開催された連絡会議



のぎく荘中庭の花壇に花の苗植え



のぎくまつり演芸ナレーター

小学生3年～6年生を対象にした 福祉体験学習ワークキャンプ

未来を担う子ども達を対象に、社会福祉施設でのお年寄りとの対話や日常生活のお世話等の体験学習を通して、福祉への理解と関心を高め、いつでも、どこでも、気軽に、楽しくボランティア活動ができる習慣を身につけると、「思いやりや、人の痛みがわかるやさしい心」の育成を目的として、毎年、夏休み期間中に実施しています。

今年度は「思いやりや助けあいの大切さを学ぼう!」を大きなテーマとして、認知症や高齢者の疑似体験、聴覚障がいについて理解することができたらいいかと考えています。その他、楽しく学習できるようにプログラムも準備していますので、是非、参加してみませんか!

※詳しい日程やプログラムは学校から子ども達へ配布されます。 **提出期限 平成30年7月6日(金)**



西原村社会福祉協議会臨時職員募集のお知らせ!

～採用職種及び採用予定人員～

①訪問介護事業所「訪問介護員(ホームヘルパー)」1名

●仕事内容

高齢者等のお宅に訪問して、介護や家事などの生活支援を行う業務です。

●応募資格

- ・次のいずれかの資格を有する方。(介護福祉士、訪問介護員(ホームヘルパー)1級又は2級、看護師又は准看護師)

②地域支え合いセンター「事務員」1名

●仕事内容

仮設団地内の事務所にてセンター業務全般の事務や各種事業への協力を行う業務です。

●応募資格

- ・資格の有無は問いませんが、パソコン(ワード・エクセル)の簡単な操作ができる方。

●給与 当協議会規定により優遇 ※経験の有無は問いません。明るく元気な方のご応募をお待ちしています。

【応募方法】

- 履歴書及び資格証明書を社会福祉協議会(地域福祉センターのぎく荘)まで提出してください。(持参又は郵送可)

【応募締切】7月27日(金)17時30分まで。※詳細については、下記までお問い合わせください。

西原村社会福祉協議会(担当: 泉田・藤森) ☎861-2402 西原村小森572 ☎096-279-4141 Fax096-279-4388

～ 健康・友愛・奉仕 ～

西原村老人クラブ連合会(平成30年度23単位クラブ・会員950名)では、「健康・友愛・奉仕」を活動理念として様々な活動を行っています。スポーツ大会や球技大会等の開催による「健康づくりや介護予防」の取り組み、閉じこもりや孤立を防ぐ「友愛活動・いきいきサロン活動等」、地域の安全・安心を守る「子どもの見守りや環境美化活動」など、安心して生活できる住み良い地域づくりのため会員みんなで取り組んでいます。

毎月の定例役員会で活動の充実のための協議検討が行われていますが、今年度は、初めての開催となる「芸能大会」を企画開催され多くの会員の参加で会場は大盛況でした。



第1回「復興・ふれあい芸能大会」 4月28日構造改善センターにて開催230名参加

ふれあいいきいきサロン活動報告

畑サロン



今回はパットゴルフ大会を行いました。力加減や方向の調整が難しく、ボールの行方に“ハラハラ”“ドキドキ”されていました。

袴野サロン



今回は、地区で購入されたコミュニケーションマージャンを楽しみました。サイコロの出目に一喜一憂されながら楽しみながら脳トレや筋トレが出来ました。

下小森サロン



コミュニケーションマージャンに挑戦する下小森サロンでは、身体中で笑いを表現する姿が見られました。サイコロを振って頭の体操、大きな声で笑いストレス発散。まさに一石二鳥の楽しい時間が過ごせました。

前鶴サロン



新規に協力者が増えこの日はその方々の入学式ならぬお顔合わせ会。皆で美味しい食事を楽しみました。

話の中に今回参加されなかった方々の情報を共有する場面もあり、地域ならではの温かい配慮が見えました。

男性料理教室今年度もスタート!

包丁にご縁のない方も集合～

こんなキャッチフレーズで始めた「ザ!男の料理人」。食生活改善推進員さんの協力で継続の方と新規加入の方が、共に助け合いながら励まし合いながら和気あいの教室が始まりました。

皆様も参加してみませんか?

お問い合わせ 西原村社会福祉協議会 電話279-4141



シルバーヘルパー全体会を開催しました!!

日頃から地域のお世話役として大活躍していただいていますシルバーヘルパーさんの全体会を開催しました。

お忙しい中多数のご参加をいただき、地域に対する熱い思いの現われと大変うれしく感じております。

今回は、阿蘇温泉病院の理学療法士林寿恵氏をお招きして西原村オリジナルの「たいぎゃよか体操」の指導や今年度の事業計画、デイサービス運動会のご協力など決めていただきました。

「シニアカレッジ健康塾」終了しました

健康づくり・生きがいづくりが目的で開催しております「シニアカレッジ健康塾」全8回の短期集中コースが終了しました。

この健康塾で「運動習慣を身に付け、筋力を落とさないことで高齢期を恐れないぞ～」とそれぞれが心に秘め、積極的に参加され楽しく運動ができました。今後は月2回のサークル活動に移行して開催します。申し込み不要です。お気軽にご参加ください。

場 所: 西原村構造改善センター

参加金額: 500円(毎回持参)



民生委員制度創設100周年

「支え合う 住みよい社会 地域から」

西原村民生委員児童委員協議会では、高齢者や障がい者、子育て世帯など、地域住民からの生活上のさまざまな相談に応じ、その内容に応じて行政や関係機関等による支援につないだり、適切な福祉サービスの紹介や地域福祉活動との連携を図りつつ、課題解決のための活動を行っています。例年、民生委員の日・活動強化週間に合わせて、村長に一日民生委員となつていただき一人暮らし高齢者等への訪問活動や、子どもたちの安全を守るため、担当区域ごとに一緒に登校しながらの見守りや声かけ活動を行っています。また、高齢者や子育て中の親子が集う「ふれあいいきいきサロン」事業への協力や、学校や関係機関と連携した福祉教育への協力など、一人ひとりの住民が安心して生活できるよう、住民の方々の立場になって活動しています。

